

「東北町の水害」を題材に水防災教育を実施 公開授業では、「自助の大切さを気付かせる 話し合い活動」が行われました



公開授業の様子(東北町立上北小学校)

「小川原湖防災フォーラム」で授業の成果を 学習発表会(私たちの防災宣言)として発表!

「水防災教育の概要」

高瀬川大規模氾濫時の減災対策協議会では、水防災教育の取組を進めています。今回は、協議会の支援校である東北町立上北小学校と「東北町の水害」を題材に連携して進めました。

「防災学習授業実施」のポイント

①上北地区に大きな水害があったこと、たびたび水害を受けているということを知る。



上北地区の水害について知る
大雨は自然現象なので防ぐことはできない。
水害になっても仕方がない?
水害を防ぐために何かしているはずだ!

学習問題
水害から私たちのくらしや命を守るために、だれが、何をしているのだろうか



②水害を防ぐために様々な公助・共助があることを知る。

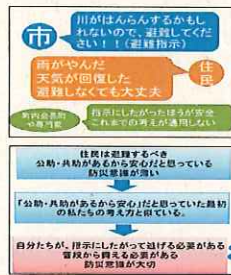
公助・共助についての調べ活動

水害から命を守るためにどんなことをしてほしい?
○堤防を作してほしい。
○海につながる場所を増やしてほしい。
○すぐに救助できるようにしてほしい。
○大雨に関する情報がほしい。

公助・共助があるから私たちの命は安全?

<大安全・中安全>
○水害から命を守るために、協力、努力している。
○やってほしいと思っただけで全てである。
○公助・共助が十分にある。
<小安全・NO安全>
○シミュレーションなどの予想が外れたら危い。
○公助・共助があっても絶対に安全とは言えない。
○堤防などが壊れる可能性もある。

③水害から命を守るためには常に防災意識を持ち、備えておくことが必要だと気づく。



わたしの防災宣言
1 本に必要なものだけ入れて避難準備します。
2 前もってシミュレーションで今の情報を確認します。
3 地域の人と水害の確認や自分たちで、できることを考えます。

わたしの防災宣言
1 公助・共助だけに頼らず、自分で考えて行動します。
2 いつでも避難できるように、物などの準備をします。
3 なるべく高い所にのぼって、自分の命を守ります。

「小川原湖防災フォーラム」での学習発表会

協議会でモデル校としている東北町立上北小学校での水防災教育の成果を「小川原湖防災フォーラム」の学習発表会の場で報告しました。当日は、地域の方々が約200人集まる中、4年生の代表者が「私たちの防災宣言」として、担当教諭とともに授業の成果を発表しました。



学習発表会から



私たちの防災宣言



私たちの防災宣言から

協議会では平成31年度以降、流域内関係市町村での水防災教育の実施拡大を目指し、今回の授業で得られた結果を基に普及に努めます。